

遺伝性乳癌卵巣癌症候群(HBOC)と診断された方へ

BRCA 検査で病的バリエーションを有する方は遺伝性乳癌卵巣癌症候群(HBOC: Hereditary Breast and Ovarian Cancer)と診断されます。HBOC の方は、特に乳癌、卵巣癌、前立腺癌、膵癌の発症リスクが一般の方に比べると高くなると報告されています。必ず癌になるわけではありませんが、一般的な発症率よりも高く、かつ年齢が若く発症する可能性も指摘されており、通常の市区町村や職場などで行われる対策型がん検診では項目や年齢が限られ HBOC の方へは不十分になる可能性があります。

日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構(JOHBOC)から HBOC の方へは通常検診よりもきめ細かく計画的に癌の早期発見を目的に提供される検査、サーベイランスが勧められています。

乳癌あるいは卵巣癌を発症されている HBOC の方への乳房サーベイランスは健康保険が適応されます。未発症の方や乳房以外のサーベイランスは保険適応外です。発症リスクの高いがんの早期発見のため、当院では下記のサーベイランスを準備しておりますので、ご希望がある方には受けられることをお勧めしています。

女性の方

	対象	間隔	検査方法
乳癌検診	25 歳から 30 歳以降	1 年毎 1 年毎	乳房造影 MRI 乳房造影 MRI にマンモグラフィやエコーを追加
卵巣癌検診	30～35 歳から	半年毎	経膈超音波検査及び血性 CA125
膵癌検診	第一度近親者に膵癌発症者のいる 45～50 歳以降	1 年毎	MRI(MRCP)

男性の方

	対象	間隔	検査方法
前立腺癌検診	40 歳から	1 年毎	血液 PSA
膵癌検診	第一度近親者に膵癌発症者のいる 45～50 歳以降	1 年毎	MRI (MRCP)

乳癌検診は外科外来、卵巣癌検診は婦人科外来、膵癌検診は消化器内科外来、前立腺癌検診は泌尿器科外来で受け付けています。